



ザの移転について商店街振興組合連合会・テナント3店舗それぞれの使用面積

第1常任委員会

2月21日の常任委員会では、令和2年度の予算について説明を受け、定例会での審査に臨みました。

が確定。市は、商店街振興組合連合会使用部分（1階待合スペース、2階まちなか賑わい広場）の委託料などを積算、5月上旬に開業する方針について報告を受けました。また、音楽合宿の取り組みと、さらに6月に開催される予定の「スクールバンドフェスティバル」を支援する予算を確認しました。6月下旬にオープン予定の道の駅開業準備やアンテナショップ・チャレンジショップ開業事業について説明を受けました。

議会運営委員会

議会運営委員会では、毎年行う議会基本条例の検証から、今後の重点課題を決定し、先進地視察を行っています。昨年視察した芽室町議会では、議会モニター制度について確認しました。導入による効果として、1つ目に「住民からの要望、提言など広く意見を聴取し、政策提案機能を強化できる」、2つ目に「議員のなり手不足の解

消につながる」などが上げられます。また、課題として、議会モニター制度を始めるためには、全会議のインターネット中継の配信や資料、会議記録を公開することによって住民と議員が同じ情報を共有する環境が必要となります。令和元年度の検証はこれから行っていくますが、開かれた議会の実現に向けて「情報公開」と「市民参加」の機会の拡充のため、さらに議論を進めていきます。

議会広報広聴常任委員会

議会広報広聴常任委員会では、議会だよりの編集と発行、ホームページやラジオを用いた議会の広報、意見交換会による議会の広聴の活動などを行っています。「市民と議会の意見交換会」は11月20日、るしんふれ愛パークを会場に市民30人の参加をいただき、各常任委員会および決算審査特別委員会からの報告、「道の駅」と



「子育て支援」の2つのテーマに沿った意見交換を行いました。その後、いただいたご意見に対する行政側の回答などをまとめた報告書をホームページに公表しました。これからも、住みよいまちづくりのために、市民の皆さんと情報や、意見の交換を行う機会を設けていきます。

第2常任委員会

老朽化のため改築された千鳥町教職員住宅を12月24日に現地視察しました。建物は、1棟木造2階建ての8戸で、転勤の多い教職員に安定かつ良好な住環境を提供することができそうです。

また、子育て関係では、第2期留萌市子ども子育て支援計画の審議を行いました。

この計画は、令和2年度から6



年度までの5年間で「一人ひとりの子どもが健やかに成長することができ社会的な実現に寄与すること」を目標としています。このほか、新型コロナウイルスに対する留萌市立病院の対応について、診察、感染防護、病源体診断検査などの診療方法に関する説明を受けました。

留萌市議会だより

第136号

令和2年5月1日発行

●留萌市議会事務局

TEL42-1907 FAX43-6700

URL : <http://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html>

E-mail : rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

主な内容

P12 ・「ペーパーレス会議」がスタート

P13 ・各委員会からの報告

P14 ・予算審査特別委員会からの報告

P15～P17 ・第1回定例会一般質問と答弁

P18 ・政務活動費の再開・議員出席状況

P19 ・こんなことが決まりました ほか

「ペーパーレス会議」がスタート

留萌市議会では、開かれた議会の実現に向けた「情報公開」「市民参加」の機会を拡充するためにタブレット導入が必要であるとして、年度内の整備を目指してきました。

このほど、タブレットが導入されたことから、留萌市議会では、ペーパーレス会議システム（紙資料のない会議）の本格稼働に向け、2月5日に議員を対象にタブレット機器の操作講習会を実施しました。



講習会では講師の指導を受けながら、タブレットの初歩的な操作方法を学びました。最初は慣れない機器の操作や専門用語に戸惑う議員もいましたが、徐々に操作に慣れ、将来のペーパーレス会議や迅速な情報収集に向けた可能性を大いに感じたところです。

2月17日の議会運営委員会を皮切りに、19

日第2常任委員会、20日議会広報広聴常任委員会、21日第1常任委員会と、紙資料のないペーパーレス会議が始まっていきました。令和2年第1回定例会では、いつもの分厚い予算書は姿を消し、多くの議員がタブレットだけを操作して審議に臨みました。タブレットを使用することで、大量の紙資料を持ち運ぶことなく、タブレット1台に集約することができ、議員それぞれがその便利さを体感したところです。

また、万が一の災害時において迅速な情報収集、被災状況を瞬時に共有できるなどの利点があります。タブレットから必要な資料を取り出すことで、市民の問い合わせに即座に対応し、行政と市民との橋渡しがスムーズになり、政策立案に大きく貢献することができます。



予算審査特別委員会からの報告（一部抜粋）

3月11日から12日まで予算審査特別委員会を開きました。

【衛生費】

Q 合同墓に墓誌を設置してほしいとの要望はないか。



▲市営墓地に設置された合同墓

A 市民からの要望はない。また、道内の2市が墓誌を設置しているものの、利用がないと聞いている。

Q 古くなったクリーンステーションの取り替えは考えていないのか。

A 主に鉄製の物を12基、新しいものに取り替えていく予定である。

【農林水産費】

Q スマート農業推進事業の内容は。

A 農業者の高齢化や、労働力不足を解消するため、自動操舵トラクターの導入や、ドローンによる農薬散布などのスマート農業を支援する事業である。

Q 新規漁業就業者支援事業の内容は。

A 令和元年度に新規漁業者1人をはじめ、令和2年度に予定している新規就業者のための住宅支援などがある。



▲刺網漁業に従事する若手漁業者

【商工費】

Q 新型コロナウイルスで、影響を受けている事業者に対する支援は。

A 小規模事業者経営改善資金融資利

子補給金制度を4月から開始とできていたが、商工会議所とも連携して、少しでも早く対応していきたい。

【土木費】

Q 除雪対策事業で今年のような少雪時の対策は。

A 他市の状況を見ながら、来年度から出勤待機時の補償制度を検討する。

Q 5件の申し込みがある道の駅チャレンジショップの調整はあるか。

A 品目の統一をはじめ、共同で経営する形や予算の中で形を変え、1店舗プラスすることも検討している。

【教育費】

Q 留萌中学校で整備されるテニスコートはいつから使用できるか。

A 中体連後に整備する予定であるため、使用開始は秋の遅い時期となる見通しである。



▲留萌中学校のテニスコート予定地

Q 冬季スポーツ環境整備事業で、子どもの学びや遊びがどのように取り組まれるのか。

A 神居岩スキー場に圧雪車を整備し、留萌スキー連盟が行うイベントなどにも活用する。

Q 給食費の公会計制度の導入に当たっての見通しは。

A 1,400食の会計処理には、専用の電算システムが必要であり、半年前から準備をしなければならない。現在、課題の整理・調査を進めている。

令和2年第1回定例会

一般質問と答弁



のざき よしお
野崎 良夫
無党派

【質問】 中西市政の任期折返し点について

中西市政は、早いもので2年が経過し、任期の折返しの間接点を迎えた。この2年間、市政のリーダーとして、行政執行を進めてきた「感想と評価」と、残りの任期2年間で力を注がなければならぬ「施策と抱負」を伺いたい。

【答弁】 待機児童対策、防災機材の強化、地域医療の充実など、スピード感を持って取り組んできた。

今後とも、持続可能な財政運営を基本とし、時代の変化や、直面する課題に速やかに対応しながら、引き続き、市民の期待に応えて行きたい。

【質問】 留萌市農業施策に関する要望書について

昨年12月7日、留萌市農業委員会は「留萌市農業施策に関する要望書」を市に提出した。

その要望書を受けた市長は、どう受け止め、どのように応えて行くのか「具体的な対策」を伺いたい。

【答弁】 農業委員から9項目の要望が



よこた みき
横田 美樹
萌政会

【質問】 衛生看護科誘致の必要性について

少子高齢化と進学・就職による若年層の市街流出、看護師不足に対する対策について。また、今後の留萌市の人口形態の見通しについて、地域を支える医療・看護の必要性から、現在の留



▲農作業の風景

あった。農用地などの利用の最適化推進のための要望は、農業を振興していく中で、貴重な意見として受け進めており、地域の現状を踏まえ、農業者や関係団体の意見を伺いながら、可能な限り施策に反映させていく。

萌高校への衛生看護科誘致による人材育成について市長に伺う。



▲北海道留萌高等学校

【答弁】 経済界との連携を強め、国や北海道の施策を積極的に活用し、地域経済の活性化と、雇用の確保を進めていきたい。

また、過去の取り組みの経過により、看護師養成施設の誘致は困難であるため、修学資金貸付制度を活用し、看護師の確保に取り組んでいく。今後は、私学やサテライト的なものも含め、検討していきたい。

【質問】 留萌港南岸整備について

老朽化した南岸の整備計画と、釣り客・観光客への対応、留萌港の魅力をもとに発信していくのか。また、みなとオアシス開設に向けた船場公園と港の連携・回遊性について、お聞きしたい。

【答弁】 留萌港港湾施設維持管理計画に基づき、港湾施設の管理と安全対策を



うしろ ゆきこ
鵜城 雪子
無党派

【質問】 ごみ分別が困難な高齢者等の支援策

留萌南部衛生組合の小平町、増毛町では、すでにごみの分別が困難な高齢者などに対し、取り組みがされている。

また昨年、国も「自治体が実施する要介護者や障害者等のごみ出しが困難な状況にある世帯への支援」に対し、経費の5割を国が負担するという高齢者などに対するごみ出し支援の積極的な政策を打ち出している。

留萌市では、ごみ分別の困難な高齢者や障がいのある方々の現状をどのように把握し、支援策を考えるのかをお聞きしたい。

【答弁】 留萌市では現時点で、ごみ分別の困難な世帯の状況を把握していない。道内各市の実施内容を参考にしながら、ごみ出し支援の実施に向け、対象世帯や支援内容の検討を進めていく。

質問 黄金岬の施設及び環境整備について

昨年末に老朽化のため解体されたオレンジハウスのトイレ施設は、新施設となる予定であるが、ふるさと創生事業で設置されている「ライトアップ設備」も劣化しており、道路や駐車場には雑草が生えているなど、観光地として手入れが行き届いていない。

留萌一の観光入込数を誇る黄金岬の今後の環境整備を、どのように進めて行く考えなのかをお聞きしたい。



▲老朽化が進む黄金岬ライトアップ設備

【答弁】 令和2年7月の便益施設の供用開始に向け、ハード面ではライトアップ設備の撤去や、公園街路灯の設置などの整備を進める。また、ソフト面では、指定管理者と協議し、地元観光協会などとの連携や協力を得ながら、来訪者の満足度の向上に努めていく。

こめま きよみ
小沼 清美
無党派

質問 加齢性難聴の支援に関わる施策について

市長の市政執行方針の中にある「高齢者が、いきいきと暮らせる」「高齢者の社会参加の推進」を実現するためにも、軽度中程度の難聴の方たちのための助成を行ってほしい。市長の考えを伺う。



▲聴こえを助ける補聴器

【答弁】 独自の支援は難しいが、聴覚障害の身体障害者手帳の交付を受けた場合は、補聴器購入費補助の対象となる。補助制度を周知し、地域包括支援センターなどに相談があった場合に、説明できる体制を整えていく。

質問 教員の「1年単位の変形労働制」導入の課題について

この制度は、子どもが登校する学期中を10時間勤務とし、夏休みは勤務時間を短くし、期間全体の平均時間を8

むらやま
村山 ゆかり
萌芽クラブ

質問 駐屯地の必要性アピール
陸上自衛隊留萌駐屯地要望活動事業予算化の考えを伺いたい。冬季スポーツ環境整備事業として、圧雪車の購入予定だが、目的を確認したい。

「三泊の元カントリーゴルフ場を演習場として、整備しては」という意見が上がっている。市長の考えを伺いたい。



▲冬季スポーツの環境整備が行われる「神居岩スキー場」

【答弁】 駐屯地内施設の改修整備、演習場等の整備強化などについて北海道防衛局、防衛省に積極的な要望活動を行い、駐屯地の必要性を強くアピールし、市の強い意志を示したい。

圧雪車は、冬の遊び場の環境づくり、スキー競技の人材育成、神居岩スキー場での駐屯地訓練環境整備が目的であ

はが ひろやす
芳賀 博康
民進

質問 看護師確保について

留萌市立病院は、2次医療機関として地域の中核病院を担っている。医師確保とともに、看護師確保も重要な課題である。どのような確保策を行っているのかをお聞きしたい。

【答弁】 これまで、看護師修学資金貸付制度、院内保育所の設置、道内看護師養成校への訪問、高校生のインターンシップ受け入れ、看護師養成校の実習

る。部隊の訓練能力向上のため、演習場の環境整備にできる限り協力していく。

質問 新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス感染が、国内でも確認されている。これまでの課題は何か伺う。留萌市からは、感染者は出ていないが、感染病床の受け入れ体制について確認したい。

【答弁】 留萌市立病院は、第二種感染症指定医療機関で、感染症病床4床を設置している。問い合わせが増加していることから、正しい情報を丁寧に伝えている。入院が必要な感染者が発生し、感染病床だけでは不足した場合、一般病棟を感染病棟とし、新規入院を制限する。また、小中学校の臨時休校が長期化するなどで、医療スタッフの確保が懸念される。

時間に収めるようにするという制度。業務が減らない限り、この制度を導入する前提はないと思うが、考えを伺う。

【答弁】 教職員の長時間労働の固定化を助長し、過労死や離職が懸念されるという声がある。

働き方改革を進める上の一つの選択肢として、検討が必要と考えるが、直接的に教職員の長時間労働を、縮減するものではないと考える。

教職員の勤務時間に関わる各制度を有効に活用し、日々の教職員の業務や、勤務時間の縮減を図る取り組みを、着実に進めていくことが重要と考える。

とみず みほこ
戸水 美保子
留萌公明党

質問 SDGsの市民への啓発について

第2期総合戦略の中で、行政としてもSDGs（持続可能な開発目標）を推進するべく、それぞれの事業に「ゴールのアイコン」が付けられている。

SDGsの17の目標は、市民も共に取り組める内容を含んでいることから、市民への啓発の機会を設けるお考えはないか。

その際には、2030年のゴールに向け、併せて留萌の持続可能なまちづくりを考える場としてはどうか。

【答弁】 市内の企業や団体などが幅広い分野でSDGsに取り組めるよう、北



▲看護師の確保が求められる市立病院

受け入れなどで、採用につながっており、効果が上がっている。

令和2年度は、修学資金貸付制度における貸付け人数枠を5人から10人にまで拡大しようと考えている。また、

海道SDGsネットワークからの情報を共有するほか、普及啓発セミナーの開催を検討したい。

質問 保育園舎改築の考えは

市内3保育園の園舎は建築されてから、かなりの年数が経過し、老朽化が進んでいる。改築についての考えは。



▲老朽化が進む市内の保育園

【答弁】 昨年、保育園を運営する留萌幼舎から、保育園移転改築基本構想を策定し、令和4年度までに新園舎の建築を行いたいとの説明を受けた。その際、「3園を2園体制にし、現在の保育士数で、できるだけ多くの児童を受け入れたい」との意向だった。

場所や運営のあり方、財源の確保など整理すべき項目については、2年度に留萌幼舎と協議を重ねていきたい。

潜在看護師の採用に向け、求人情報を発信し、人材を確保していきたい。

質問 企業版ふるさと納税について

国は、地方への資金の流れを飛躍的に高めるため、企業の税控除を現行の3割から6割に引上げる措置を行う予定である。留萌市の現状と今後の取り組みについてお聞きしたい。

【答弁】 企業版ふるさと納税は、地方創生や人口減少に対応するため、法人税額を軽減する制度である。令和2年度税制改正大綱が閣議決定され、ふるさと納税の拡充と延長が盛り込まれた。

留萌市では現在、企業版ふるさと納税の活用には至っていない。今回の税制改正を踏まえ、活用の可能性について検討したい。

インターネット中継 (YouTube)で 一般質問を見よう！

定例会（3月、6月、9月、12月開催）一般質問のインターネット中継を配信しています。



令和2年第1回定例会一般質問を留萌市議会ホームページにて録画配信していますので、ぜひご覧ください。



こんなことが決まりました

令和2年 第1回定例会
3月3日～12日

令和2年第1回定例会が10日間の会期で開催され、報告4件、議案29件、意見書案1件などを審議しました。

【報告】

- 専決処分の報告について
- 議長の動向について

ほか2件 了

【議案】

- 令和2年度留萌市一般会計予算
- 令和2年度留萌市国民健康保険事業特別会計予算
- 令和2年度後期高齢者医療事業特別会計予算
- 令和2年度留萌市介護保険事業特別会計予算
- 令和2年度留萌市港湾事業特別会計予算
- 令和2年度留萌市下水道事業特別会計予算
- 令和2年度留萌市水道事業会計予算
- 令和2年度留萌市病院事業会計予算
- 留萌市一般職員給与条例の一部を改正する条例制定について
- 「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 財産の取得について
- 留萌市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について

ほか16件 原案可決

【意見書案】

- 中高年のひきこもりに対する実効性のある支援と対策を求める意見書 原案可決

編集後記

新型コロナウイルス感染予防対策として、会期の短縮や傍聴席の閉鎖、議場でのマスク着用義務など、まれに見る体制での定例会となりました。

緊張感が漂う中、令和2年度の予算審査特別委員会では、防災対策や6月下旬オープン予定の「るもい道の駅」について、除雪委託費のあり方などを審査し、決定しました。

寄附総額3億円を目指している「ふるさと納税」留萌市応援寄附金は、使途について指定がない場合、市長が特に必要と認める重点事業の財源として活用できる条例が制定され、寄附者の想いが留萌市のまちづくりに有効に活用されることとなりました。

市民の皆さんと共に、新型コロナウイルス感染防止に努めていきます。(ゆ)

各組合議会からの報告

留萌消防組合議会

令和2年留萌消防組合議会第1回定例会を3月23日に開催し、「令和元年度留萌消防組合補正予算(第3号)」、「令和2年度留萌消防組合予算」他3件を審議し、可決しました。新年度予算は、歳入・歳出予算総額を5億8,094万7,000円としました。特に高規格救急自動車2台体制から3台体制へと増大され、安全かつ迅速な救急出動が可能となります。また、全員協議会では、令和元年火災救急出動概要、留萌消防組合議会行政視察について、説明がありました。

留萌南部衛生組合議会

2月20日に開催した留萌南部衛生組合議会第1回定例会では、令和2年度同組合予算をはじめ、議案5件を審議し、可決しました。新年度予算は、歳入、歳出それぞれ8億2,511万4,000円としました。また、野崎議長から「議員協議会には、組合議会の運営に課題があるため、8月の定例会までに整理したい」との説明がありました。



政務活動費の再開

平成21年度に交付を凍結していた「政務活動費」が令和2年度から再開することとなりました。

政務活動費は、地方議会の議員に政策調査研究などの活動のために交付される費用です。留萌市議会では、平成14年から施行されていましたが、留萌市の財政難に処し、11年間凍結していました。この度、使途の明確性や透明性を確保することを厳守し、1議員月1万円を毎年4月を目途に12カ月分が交付されることとなりました。政務活動費を充てることのできる経費として、「調査研究費(旅費、



▲若者定住促進事業の説明を受ける会派行政視察(高島市)



▲東京で開催された「全国地方議会サミット2019」

車借上料、ガソリン代、調査委託費)」「研修(会場使用料、講師謝礼、研修会参加費)」「要請・陳情活動費」「会議費(会場使用料)」 「資料作成費(印刷製本費、コピー代)」などで、政務活動費の経理状況を常に明確にする必要があります。また、政務活動事業実施報告書を提出し、収支報告書を年度ごとに留萌市議会ホームページで公表することで、透明性を高めていきます。市民の皆さんから、より一層信頼していただけるように、議員活動を進めていきます。

令和元年度下半期 留萌市議会議員出席状況 (10月1日～3月31日)

※(公)は公の要件による欠席
※(病)は入院などによる欠席
※(監)は監査による欠席
※(一)は出席対象外の会議
※委員会開催状況によって出席回数異なる

委員会名等	開催 日数	出席日数													
		① 横 田 美 樹	② 小 沼 清 美	③ 海 東 剛 哲	④ 芳 賀 博 康	⑤ 燕 昌 克	⑥ 珍 田 亮 子	⑦ 米 倉 靖 夫	⑧ 戸 水 美 保 子	⑨ 小 野 敏 雄	⑩ 笠 原 昌 史	⑪ 鵜 城 雪 子	⑫ 村 上 均	⑬ 村 山 ゆ かり	⑭ 野 崎 良 夫
定例会(開会日)	8	8	8	8	8	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8
臨時会	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2
特別委員会(予算審査)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
特別委員会(決算審査)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会運営委員会	12	—	—	—	—	12	12	—	—	11	11	—	12	12	—
第1常任委員会	10	10	—	—	—	—	10	7	10	—	10	—	—	10	9
第2常任委員会	10	—	10	10	10	10	—	—	—	10	—	10	10	—	—
議会広報広聴常任委員会	7	7	7	7	7	—	7	—	7	—	7	—	—	7	—
全員協議会	9	9	9	8	9	9	9	7	8	9	9	8	9	9	8